

報道発表資料
平成19年8月2日
気象庁

平成19年（2007年）新潟県中越沖地震における 緊急地震速報の利用状況について

気象庁では、平成19年（2007年）新潟県中越沖地震の際に、地震の検知から3.8秒後に緊急地震速報の第一報を発信しています。

上記地震発生時の緊急地震速報利用状況について、緊急地震速報の先行利用機関等に対して行ったアンケート調査結果から、緊急地震速報に基づいて揺れに備えるための行動や機器の制御等を実施した主な事例について別紙のとおりまとめましたのでお知らせします。

なお、これ以外にも、関東、中京地区の複数の利用先で、主要動の約40秒以上前に緊急地震速報を受信し、「机の下に避難」「安全な場所に移動」「周囲への注意喚起」「火の元を消す」などの対処がとられています。

[本件に関する問い合わせ先]
気象庁地震火山部管理課 代表 03-3212-8341（内線 4505）